令和8年11月19日（木）いちょう もみじ やまぼうし　記入者 ：柿崎　鈴木竜　山崎

今日の主な活動：園庭　パン作り



＜年長＞

昨日の夕方、小さい子たちと大人たちが一生懸命作ってくれた劇の背景がはさみで切られていることを大人が発見しました。今日の朝、改めて年長全員で集まり、それがどんな思いで作られたんのか、そしてそれを見て、大人たちがどれだけ悲しい気持ちになったのか、を涙ながらに伝えました。「紙でできている背景は直せるけど、人の悲しい気持ちは簡単には治らない」と作ってくれた未満児の大人も真剣に伝えてくれました。

“人の気持ちを考える事”とはどういうことなのか。自分の何気ない行動が誰かの心を傷つけたり、悲しませたりすることがあるということ。子ども達と一緒に、真剣に考える時間となりました。

子どもたちにどれだけ届いたのか、何を感じ取ってくれたのかはわかりません。それでもこうした日々の出来事を通して、大人が大切だと思うことを、一つひとつ伝えていきたいと思っています。

その後、全員で修復しました。
今一度、みんなの気持ちを一つにして発表会に向けても頑張っていきたいです！



＜まるで大人！？＞

絵本コーナーで、友だちが気になっていた絵本を手に取り、読み聞かせを始めた年長さん。すらすらと読み進める姿は、まるで小さな先生のようでしたよ。聞いている子はもちろん、読んでいる本人も大満足！一緒に絵本の世界を楽しみ、嬉しそうな表情を見せていました。
友だちに読んで上げる楽しさや、最後まで読めたという達成感が自信にもつながっているように感じられる素敵なひと時でしたよ

＜タワーを作ろう！＞

去年の年長が大きなタワーを作っていたのを思い出し、始まった大人のタワー作り。
「なにしてるの？」と色々な子が手伝ってくれました。皆が手伝ってくれたのであっという間に大きなタワーが出来上がってきました。１つのものを友達と協力しながら作り上げる楽しさを感じましたよ。
一つ作るともう一つ作りたくなり、「もう一つ大きいタワー作ろうよ～」と大人が言うと、「いいよ！」ともう一個大きなタワーを作成中です。完成が楽しみです！

